



好ゲームを繰り広げたゲートボール大会

体育の日スポーツ大会が開かれ、町内のスポーツ愛好者らが「ミニバレーボール」、「ゲートボール」、「パークゴルフ」の3種目で交流を深めました。
大会は、スポーツを通じて、参加者の相互交流と健康増進を目的に「体育の日」に合わせて毎年開催されています。
3種目ともに、参加者同士が真剣な面持ちながらも和やかにプレーし、スポーツの楽しさを実感しながら爽やかな汗を流していました。

10 | 10
スポーツで
爽やかな汗
流す

体育の日
スポーツ大会



野球連盟会員の指導を受ける少年球児

町軟式野球連盟(外山三樹男会長)主催の「少年野球教室」が開かれ、同連盟会員11人が指導にあたりました。
今回の野球教室は、少年球児の基礎技術の向上を目的に開催され、参加した20人の小平野球スポーツ少年団員が、キャッチボールやゴロの捕り方、バットの振り方などの基礎技術を学びました。
連盟会員らは「キャッチボールは相手の胸をめがけて」などとアドバイスを送りながら、一つひとつの動作を確認していました。

10 | 10
技術の向上
目指して

町軟式野球連盟
「少年野球教室」



親子でおやつづくりを楽しむ鬼鹿幼稚園年長児

鬼鹿幼稚園の年長児(ぞう組)とその母親、教諭の17人が、おやつづくりに挑戦しました。
この教室は、おやつづくりを通して歯の大切さとおやつのもちもちの意義をしっかりと伝えられています。
園児らは、町栄養士の指導を受けながら、ポテトお好み焼き、カラフル白玉団子、米粉のえびせんの3品を作りしました。
試食後は、保健師と栄養士が虫歯とおやつの関係について講話を行ったほか、歯科衛生士の渡部芳枝さんがブラッシング指導を行いました。

10 | 15
親子で
おやつづくり
楽しむ

鬼鹿幼稚園
おやつ教室



鬼鹿婦人防火クラブ・少年消防クラブによる
高齢者単身世帯防火訪問

10月15日から31日まで、全道一斉の火災予防運動が展開され、様々な火災予防啓発活動が実施されました。
初日の15日には町内各市街地で防火パレードが一行に行われ、指令広報車やポンプ車など消防車両が隊列を成して走行し、町民に火災予防を呼びかけました。
また、24日に鬼鹿地区、31日には小平と達布地区で消防団各分団と消防署員合同の火災防ぎよ訓練が本番さながらに実施されたほか、消防署員や消防団員、少年消防クラブ、婦人防火クラブが、各種火災予防啓発活動を行いました。

防火意識の
高揚図る

全道一斉秋の
火災予防運動
10月15日~31日